※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | T3037 |
|---|---|

# 令和５年度　保健体育科

| 教科 | 保健体育 | 科目 | ライフスポーツＡ | 単位数 | １単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 新高等保健体育　改訂版（大修館書店） | | | | | | |
| 副教材等 | なし | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・体を動かすことの楽しさ、大切さを理解し、怪我の予防、健康で強健な身体を育てよう。
・生涯スポーツに通じるニュースポーツを取り扱うことで、老若男女、用具やルールにとらわれることなく楽しく運動に親しむことができるようにしよう。
・スポーツの方法について学び自分たちでスポーツを進行･審判をすることができるようになろう。

## ２　学習の到達目標

（１）体を動かすことの楽しさ、大切さを理解し、怪我の予防、健康で強健な身体を育て上げる。
（２）ニュースポーツなどの様々なスポーツ種目に取り組み、各競技特性に合わせて、基礎的な体力・運動技能を高めることができる。
（３）スポーツを通して、仲間と協力、競争しあうことの楽しさ大切さを学ぶ。

## ３　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・基礎的な体力・運動技能の向上のための運動の方法を理解することができる。<br>・スポーツの安全な行い方やけがの予防について理解することができる。<br>・スポーツ種目のルールを理解し、進行・審判ができる。 | ・用具やルールの工夫によってスポーツを楽しむことができるようにする。<br>・ルールを理解し、セルフジャッジや審判をすることができる。<br>・自身で練習方法を考えることや仲間と協力して戦術等を考え活動することができる。 | ・体を動かすことの楽しさ、大切さを理解し活動に積極的に参加することができる。<br>・仲間と協力して、公正にスポーツを行うことができる。<br>・運動を行う際に安全性に配慮し活動をすることができる。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 前期 | 球技（ゴール型） | ・ゴールディスク<br>基本的な技能を高め、ルールを理解し、実施する。<br><br>・ガッツ<br>基本的な技能を高め、ルールを理解し、実施する。 | a:ルールや用具の使い方を理解し、基本的な運動技能を高めることができる。<br>b:種目特性を理解し、知識・技能を自己の課題に応用することができる。<br>c:自己の役割を果たし、仲間と競い高めあうことができる。 | 受講態度の観察 | 受講態度の観察<br>自己評価表 | 受講態度の観察<br><br>生徒間での実技方法の観察 |
| | ゴルフ | ・ターゲットバードゴルフ<br>基本的な技能を高め、ルールを理解し、実施する。 | a:ルールや用具の使い方を理解し、基本的な運動技能を高めることができる。<br>b:種目特性を理解し、知識・技能を自己の課題に応用することができる。<br>c:自己の役割を果たし、仲間と競い高めあうことができる。 | 受講態度の観察 | 受講態度の観察<br>自己評価表 | 受講態度の観察<br><br>生徒間での実技方法の観察 |
| 後期 | 球技（ネット型） | ・ショートテニス<br>(ソフトテニス)<br>基本的な技能を高め、ルールを理解し、実施する。 | a:ルールや用具の使い方を理解し、基本的な運動技能を高めることができる。<br>b:種目特性を理解し、知識・技能を自己の課題に応用することができる。<br>c:自己の役割を果たし、仲間と競い高めあうことができる。 | 受講態度の観察 | 受講態度の観察<br>自己評価表 | 受講態度の観察<br><br>生徒間での実技方法の観察 |
| | 球技（ネット型） | ・ソフトバレーボール<br>(バレーボール)<br>基本的な技能を高め、ルールを理解し、実施する。 | a:ルールや用具の使い方を理解し、基本的な運動技能を高めることができる。<br>b:種目特性を理解し、知識・技能を自己の課題に応用することができる。<br>c:自己の役割を果たし、仲間と競い高めあうことができる。 | 受講態度の観察 | 受講態度の観察<br>自己評価表 | 受講態度の観察<br><br>生徒間での実技方法の観察 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 球技（ゴール型） | ・バスケットボール<br>基本的な技能を高め、ルールを理解し、実施する。 | a:ルールや用具の使い方を理解し、基本的な運動技能を高めることができる。<br>b:種目特性を理解し、知識・技能を自己の課題に応用することができる。<br>c:自己の役割を果たし、仲間と競い高めあうことができる。 | 受講態度の観察 | 受講態度の観察<br>自己評価表 | 受講態度の観察<br><br>生徒間での実技方法の観察 |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度